



『保育ナビ』
ダウンロード資料



見直すための 10の視点

ルーティン業務
から脱却！
保育の
“あたりまえ”
見直し術

- ① **相手目線、ニーズ発見**：相手の立場から考えることです。
「相手が本当に欲しいものは？」「よかれと思ったことが相手の負担になっていない？」
- ② **当たり前、全部リセット**：自分がもつ当然・常識を疑うことです。
「それは本当に当たり前？」「この常識は誰が決めたもの？」
- ③ **数字が語る真実**：数字を使って客観的に考えたり効果を測ったりすることです。
「その言動の根拠となる数字は？」「客観的な証拠はある？」
- ④ **最終地点から逆算せよ**：目的・ゴールから考えることです。
「そもそも何のためにやる？」「この仕事は目的達成につながる？」
- ⑤ **AI で時間、倍速化**：生成 AI を様々な場面で積極的に使うことです。
「AI はどの仕事を代替できる？」「AI で効率は何倍になる？」
- ⑥ **足し算より引き算**：今やっていることをやめる・なくすことです。
「やめるべきことは何？」「何を手放すと速く終わる？」
- ⑦ **あれこれを一本化**：複数の活動や仕事を1つにまとめることです。
「まとめてやることはできない？」「『一粒で二度おいしい』にするには？」
- ⑧ **シンプルこそ最強**：今やっていることを簡単・簡素化することです。
「もっとシンプルにすると？」「1ステップ・1回で終われない？」
- ⑨ **問いを変えれば世界が変わる**：解くべき問題を設定し直すことです。
「問いの設定はこれで正しい？」「本当の問題はどこにある？」
- ⑩ **立っている者は親でも使え**：様々な人を活動や仕事に巻き込む・代替することです。
「他の人を巻き込めない？」「だれかに代わってもらえない？」

みんなでつくる園の未来！

保育ナビ